

普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)1月7日
所属名：湖北農産普及課
番号：G21020
部門分類：160(果樹)
発信者名：西堀、國島

ひらたねなし 平核無柿の剪定研修会を開催！

令和3年12月23日、伊吹果樹組合員を対象に、果実の高品質化と均一化や作業効率の良い樹形に仕立てるための剪定について理解を深めることを目的に、研修会を開催したところ、19名が参加されました。

研修では、実際に樹を見ながら説明し、どのような枝が不要なのか、また、目標収量を確保するにはどの程度結果母枝を残せばよいのか実演を交えながら剪定の考え方などを説明しました。特に、今年は汚染果が多く発生したため、日当たりや風通しのよい枝の配置になるよう、隣の樹との重なりなどにも注意するよう伝えました。

参加者からは、「どの枝に対して切り返し剪定を実施すればよいか」、「夏場の徒長枝の剪定はどの程度にすればよいか」、「徒長枝が多く発生するので基肥量を変えた方がよいか」、などの質問が積極的に出されました。研修会後も、生産者同士で意見交換されるなど、技術研鑽が図られました。

当課では、剪定の進み具合を現地巡回しながら確認し、次年度により良い果実が生産されるよう継続して支援を実施します。



剪定方法について説明する普及指導員



剪定研修会の様子